



町内芸術家の作品が並ぶ

第2回日野町趣味の会合同展示会

日野町内で活動するグループが合同で作品を展示する「日野町趣味の会合同展示会」が、9月11日から20日まで米子郵便局内の展示ホール（米子市）で開かれました。展示会には、石こけし、ちぎり絵、写真、俳句、書道、墨彩会など日野町内11団体による作品90点が展示されました。期間中、会場には多くの人が訪れ、力作を鑑賞していました。



まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。
役場企画振興課まで（電話72-0332）

テープを貼ったら痛みが和らいだ

大好評のテーピング教室

腰痛や肩こり、ケガを防止しようとして9月10日、テーピング教室が、山村開発センターで開かれました。

日本体育協会公認のスポーツプログラマー、上杉秀樹さん（境港市）を講師に迎えキネシオテープの活用方法を学びました。

キネシオテープは伸縮性が優れ、痛みのある場所に張ることで血液の流れがよくなり、新陳代謝が活発になります。そのこ

とで、人が本来持っている自然治癒力を促進させ、筋肉の痛みや凝りを和らげ、早期回復やケガ防止に効果を発揮します。

上杉さんは「だれでも長い間、運動を続けていると筋肉や関節に故障や痛みが出てくるもの、キネシオテープは、科学的にも

実証され、多くの人が効果を実感しています」と説明しました。参加者は、キネシオテープの

効果や特徴、使い方を学び、実際に貼ってその効果を体験しました。

実際に貼ってみて「テープを張ったら体の張りがとれて楽になった。知人にも教えてあげたい」とその効果を肌で感じていました。

教室には、スポーツマンから高齢者まで47人が参加するなど大好評でした。

どんぐりのように仲間を増やしたい

知的障害者グループホームが開所

知的障害を持つ人たちが自立して生活するグループホーム「どんぐりハウス」が10月7日、根雨地区に開所され、わかつり作業所に通う利用者4人の新しい生活がスタートしました。

知的障害者のグループホームは郡内初。利用者の「自立したい」という要望を受け、社会福祉法人祥和会が開設しました。

グループホームで生活する佐伯明徳さんは「待望のグループホームが開所でき、うれしい」と開所式であいさつしました。



開所式で、新生活に期待を膨らませる利用者たち